

佐藤委員からのご意見

- ◆ インバウンドが増えて、観光客が増えているが、大阪に良い感じを持ってないでいる。人は増えたけど、まちは汚くなってしまった。大阪人や日本人にとっても魅力的なまちにもう一度するというところ、都市の魅力アップのために何をやればいいのか考える必要がある。
- ◆ ナイトカルチャーの難しさは、海外にはそもそもナイトカルチャーがある。そこにお客が来ているだけで、日本だったらエンターテインメントは土曜の昼か、平日は大体が 16 時から。夜から始まるのは音楽コンサートくらい。そもそも違うので、海外とは違う戦略を立てないといけない。
- ◆ 日常的な魅力発信にシフトする方が良いのではないか。年に何回かしかやらないというのもインパクトはあるが、いつでも来たらその状態があるというのが観光にはふさわしい。京都や奈良ではなく大阪に引き留める施策や、大阪市内で買物して終わりではなく、府域全体に広げていくことが必要。大阪の魅力とは何かをもう一度考えるべき。道頓堀や大阪城は行き場所としては認知されているが、魅力にはなっていない。これから訪れる方が増えていくと、混雑だけが増えてしまうのではないか。
- ◆ 個人観光客に大阪の良いところを見てもらえるようにする。大阪市内だけでなく、府域へ広げていくための努力はまだ必要。既にあるコンテンツをもっと喜んでもらうために何ができるかという新たな展開に取り組むならば、府民の方にとっても、本当に大阪が魅力的になるならやっても良いのではとと思っていただけるのではないか。